

子どもたちの 安全な通学に

東京都の2社が
福知山市へ寄付

福知山にゆかりのある東京都内の2社が企業版ふるさと納税を通じて、福知山市へ計1千万円を寄付した。両社の意向で、子どもたちの安全、安心な通学を

支える新たなスクールバスの購入費に活用される。

寄付したのは、法律トラブルを抱える人と弁護士をつなぐポータルサイト「ベンナビ」シリーズなどのリーガルメディア事業を中心に展開する「アシロ」(本社・新宿区、中山博登社長)と、インターネッ

手掛ける「No. ホー ルディングス」(本社・港区、川名泰生社長)。それぞれ500万円を寄付した。

福知山市の昭和学区出身の中山社長(43)が、古里への貢献として寄付したいと市に申し出たことをきっかけに、経営者仲間の川名社長(41)を市に紹介。川名社長の婚約者も福知山出身で、2人の縁

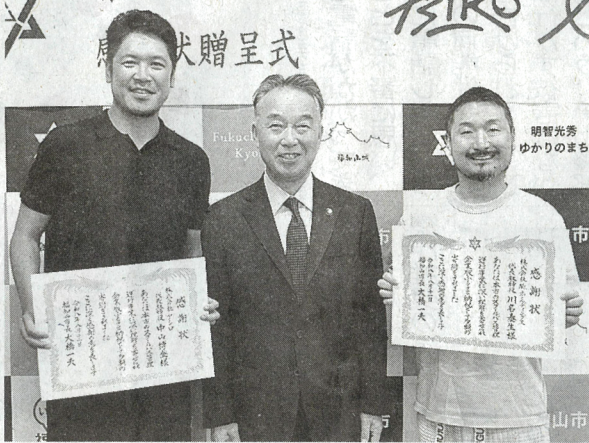
を通して今回の寄付が実現した。

11日に市役所で感謝状贈呈式が開かれた。大橋一夫市長から感謝状を受けた中山社長は「今後も業績を踏まえながら、地域の困り事に継続的に協力したい」、川名社長も「今後も福知山市に納税する機会を増やしていきたい」と話した。

(駿河彰宏)

企業版ふるさと納税

感謝状贈呈式



大橋市長(中央)から感謝状を受けた
中山社長(左)と川名社長